

アラブ首長国連邦のラス・アル・ハイマ首長国に表面処理事業会社を設立

株式会社竹中製作所（大阪府東大阪市／代表取締役社長 行俊明紀）と株式会社G S Iクレオス（東京都千代田区／代表取締役社長 中島浩二）は、現地有力投資会社と共同でアラブ首長国連邦（UAE）のラス・アル・ハイマ首長国（RAK）に、あらゆる金属部品に対する超高性能防錆処理加工とその製品販売を行う **TAKENAKA MIDDLE EAST LLC (TME)** を設立しました。

株式会社竹中製作所は、約30年にわたりボルト・ナット等の防錆表面処理済締結部材を中東、特にUAE地域の国営石油・ガス、海水淡水化プラントに販売しており、その防錆性能と品質に対し高い評価を得てきました。

従来これら部材の販売は、日本国内で表面処理したものを中東全域に輸出して対応してきましたが、現地で増え続ける同社製品への引き合いや短納期要求に対して、日本からでは対応しきれない、と判断するに至りました。

そこで、同社では数年前から現地進出の検討を開始し、株式会社G S Iクレオスと共同で最適地や現地のパートナー企業の調査、選定を行ってまいりましたところ、RAK在の有力投資会社と合意しTMEを設立したものです。

TMEは、UAEの内国企業となるため、アブダビを中心としたUAE国内向けはもとより、GCC（湾岸協力会議）諸国に対しても無関税で輸出・販売が可能となり、短納期対応も含め、顧客に大きな利便性を与えることができます。また、RAKは地理的にイランにも近接しており、今後、GCCを含めた中東各国全域への展開が期待されます。これら地域では、現在も旺盛な石油・ガスのプラント需要があることから、TMEはこれらの巨大プラントへの販売を目指しています。

また、株式会社竹中製作所は、株式会社G S Iクレオスと共同で開発したカーボンナノチューブ（CSCNT^{（注1）}）を充填した超高性能表面処理材料であるナノテクト^{®（注2,3）}処理品を既に国内外の市場へ共同展開しており、現在プラント内で実証試験を実施しているアブダビ（UAE）国営の石油・ガス会社、また同地域の公的試験機関からも、その機械的特性、防錆性能に対し高い評価を受けています。

株式会社竹中製作所と株式会社G S Iクレオスは、今回TMEに共同出資することで従来の協業体制をさらに発展させて、現地でのナノテクト[®]処理製品の製造・拡販に取り組んでまいります。

新会社の概要

- | | | | |
|-----|---------------|---|--------------------------------|
| (1) | 名 称 | : | TAKENAKA MIDDLE EAST LLC |
| (2) | 資 本 金 | : | Dhs.4,000,000（約116百万円@29円/Dhs） |
| (3) | 設 立 日 | : | 2016年11月2日 |
| (4) | 操 業 開 始 予 定 日 | : | 2017年2月 |

<注釈：ご参考>

(注1)G S Iクレオス CSCNT 論文：Structural Characterization of Cup-Stacked-Type Nanofibers with an entirely hollow core（Vol.80 No.7 APL 2002）

(注2)竹中製作所／G S Iクレオス ナノテクト[®]特許：第4536031号 被覆組成物および被覆物（平成22年6月25日）

(注3)竹中製作所 ナノテクト[®]論文：Polymer Coatings and Reduction of Corrosion Costs（15thMiddle East CORROSION Paper No.14120 2014）

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社竹中製作所	技術開発部	Tel 06-6782-2054	黒山
株式会社G S Iクレオス	経営企画部 企画広報課	Tel 03-5211-1802	谷村、楠田